

被ばく低減対策好事例集

場所		分類		番号	30-03-03
原子炉建屋内	RB	RB 5	1 時間		
タービン建屋内	TB		2 距離		
R ZONE	R		3 遮へい		
Y ZONE	Y		4 線源の除去		
G ZONE	G		⑤ 遠隔、ロボット化		
その他 ()	Z		6 汚染拡大防止		
			7 その他		

内容 遠隔操作設備設置時の遮へい

作業場所 1号機原子炉建屋5FL(オペフロ) 周り

概略 オペフロに堆積しているガレキ等を遠隔工法で撤去するため、原子炉建屋周りに遠隔操作のための電源・通信設備を設置する。

評価 (定性・定量)	効果	対策前	対策後
		被ばく線量(mSv)	--
	人工数(人日)	--	--

事例詳細

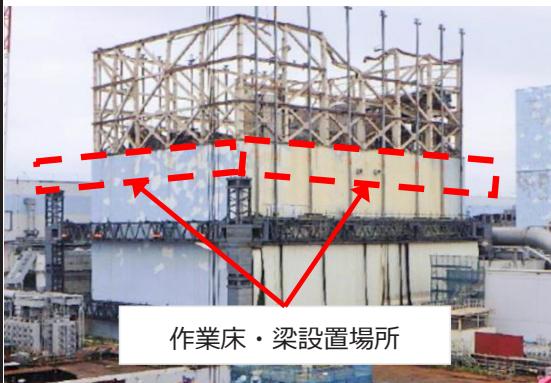
対策前 作業床を設置するにあたり、線量率が不明であった。

対策内容 大型クレーンに測定器を吊り下げ、作業床設置場所となる空間の線量率測定を実施した。

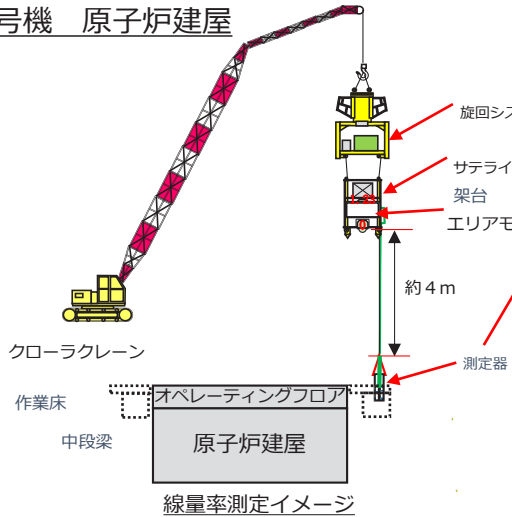
線量率測定結果

東作業床上	~18.9mSv/h
東中段梁内	~3.9mSv/h
南作業床上	~19.3mSv/h
南中段梁内	~10.1mSv/h
アクセスブリッジ内	~3.3mSv/h

作業前の放射線環境を把握
 ・予想線量算出
 ・被ばく低減対策 に反映



1号機 原子炉建屋



作業エリアの線量率を測定



線量計吊り上げ状況



線量率測定状況 (サテライトカメラから撮影)